

## エマージングマーケットウィークリー

国際為替部  
マーケット・エコノミスト  
深谷 公勝  
03-3242-7065  
masakatsu.fukaya@mizuho-bk.co.jp

大島 由喜  
03-3242-7065  
yuki.ooshima@mizuho-bk.co.jp

斎藤 周  
03-3242-7065  
amane.saito@mizuho-bk.co.jp

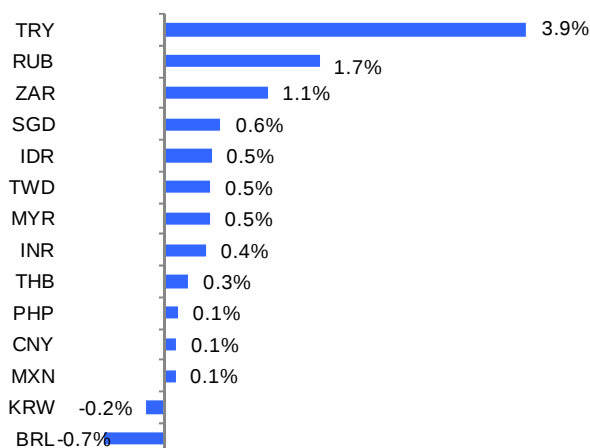
### 今週のエマージングマーケット

#### 米 4 月小売売上高の下振れを契機に新興国通貨は上昇に転じた

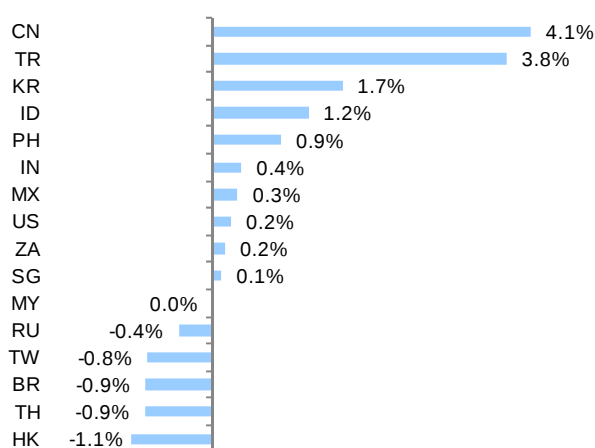
今週の新興国通貨は下に往って来いの後上昇した。先週末に発表された米 4 月雇用統計は市場予想を下回り、新興国通貨は一旦上昇したものの、ドル売りの流れは続かず、週明け 11 日の新興国通貨は総じて軟調。ギリシャ問題を巡る協議を控え、対ユーロでドルが上昇したほか、上述の雇用統計を見直す動きから米金利が上昇したことが新興国通貨の重石となった。なお前日 10 日には中国人民銀行が利下げを発表していたが新興国通貨の押し上げには至らなかった。その後 12 日も新興国通貨の軟調は続いたが、翌 13 日に発表された米 4 月小売売上高が失望を誘う内容となると、ドルが広範に売られ、新興国通貨は一部を除いてそれまでの下げ幅を取り戻す展開となった。

個別通貨では、TRY の上昇(+3.9%)が目立った。6 月の総選挙にて与党・公正発展党 (AKP) が単独政権を維持するとの見方が強まったことで政治不透明感を背景とした売りポジションの解消が進んだ。また先週に引き続き原油相場の堅調を背景に RUB は 1.7% 上昇し、昨年 11 月以来の高値を記録。一方、BRL は中銀による市場介入縮小や、財政再建を巡る不透明感が重石となり▲0.7% 下落した。このほか政府が新たな輸出支援策を 6 月に発表する方針を明らかにした KRW は政府による通貨安誘導の思惑から▲0.2% 下落した。

エマージング通貨騰落率(対ドル)



エマージング株式騰落率



(注) US: 米国 S&P500 種指数、CN: 中国上海総合指数、HK: 香港ハンセン指数、IN: インド SENSEX30 種指数、ID: インドネシアジャカルタ総合指数、KR: 韓国総合株価指数、MY: マレーシア FTSE ブルサマレーシア KLCI インデックス、PH: フィリピン総合指数、SG: シンガポール ST 指数、TW: 台湾加権指数、TH: タイ SET 指数、RU: ロシア RTS 指数、ZA: 南アフリカ FTSE/JSE アフリカ全株指数、TR: トルコイスタンブールナショナル 100 種指数、BR: ブラジルボベスバ指数、MX: メキシコボルサ指数

(資料) ブルームバーグ

## エマージングマーケット短期見通し

### 暫くはドル高の再燃は想定されないが

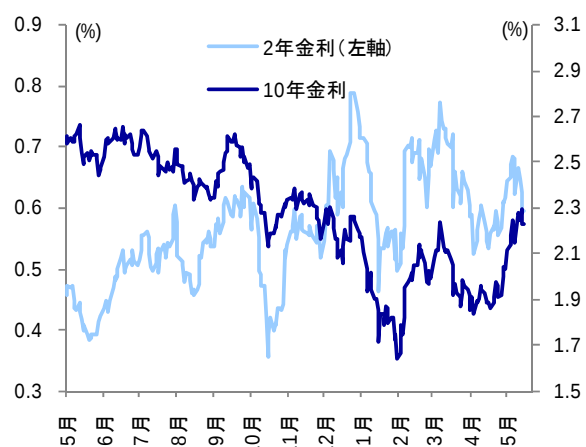
暫くは新興国通貨に対する  
逆風も弱まる

前頁の通り、新興国通貨は米 4 月小売上高の下振れを受けてそれまでの下げ幅を埋めて上昇に転じた。米長期金利には引き続き上昇圧力がかかったが、短期金利は上記小売上高の発表後に低下 (FF 金利先物レートも小幅低下) しており、新興国通貨の反発は米国指標の下振れ→利上げ期待の後退に素直に反応したものといえよう。米 4 月小売上高は全般的に弱く FRB による 9 月利上げの不確実性を高める内容であった。その他指標も含めて筆者が期待していた特殊要因剥落後の明確な反発は確認できておらず、短期的に 9 月利上げの確度を高める経済指標が発表される可能性も低い。米国利上げとの関係では新興国通貨は暫く堅調な動きとなりそうである。

しかし米国の利上げ観測は  
燻ぶり続ける

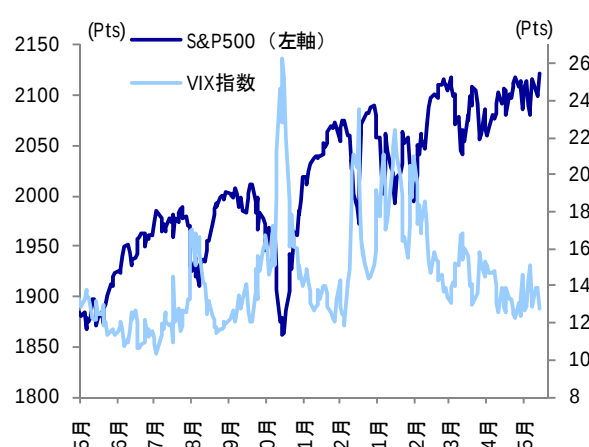
但し、引き続き一方向で新興国通貨を買っていくのは難しいだろう。先週末に発表された米 4 月雇用統計は市場予想こそ下回ったものの非農業部門で 20 万人台の雇用増加幅を確保した。同統計と相関の高い新規失業保険申請件数も足許で 4 週移動平均が 2000 年以来となる 27 万人台に減少しており、米国の雇用回復への期待は繋がれている。また弱めの指標にも拘わらず FRB 高官の発言もタカ派のコメントが目立っており、先週のイエレン FRB 議長に続き、今週はウィリアムス・サンフランシスコ連銀総裁の「やや早めの段階的利上げが望ましい」との発言が材料視された。このほか原油価格も 60 ドル台後半まで上昇してきており、やはり何か材料が出るたびに米国の利上げを意識せざるを得ない状況は続いている。雇用統計、小売上高という 2 大指標の下振れにより少なくとも次回の米 5 月雇用統計までは急速なドル高の再燃は考えにくいだが、この間も米経済指標の上振れにはしっかりと売りで反応しそうである。新興国通貨の反発に対する過度の期待は禁物であろう。

図表 1: 米国債利回りの推移 (過去 1 年間)



(資料)ブルームバーグ

図表 2: 米株と VIX 指数の推移 (過去 1 年間)



(資料)ブルームバーグ

## エマージングマーケット:国別の注目材料

### 中国: PBoC は今年 2 回目の利下げ 4 月主要指標は依然低迷

利下げは上昇基調にある  
実質金利の引き下げが狙い

中国人民銀行(PBoC)は 10 日に 1 年物の貸出基準金利および預金基準金利をそれぞれ 25bp 引き下げ、5.10%、2.25%とすることを発表した(適用は 11 日)。PBoC による利下げは 2 月に続き今年 2 回目であるが、同国 1~3 月期 GDP が前年比+7.0%と 2009 年の金融危機時以来の低い伸びに鈍化したことから、市場では PBoC の利下げは時間の問題との認識が広がっていた。国内経済は 4~6 月期入り後も目立った改善は見られておらず、13 日に発表された 4 月の主要経済指標(鉱工業生産、小売売上高、固定資産投資)は総じて市場予想を下回った。消費者物価指数(CPI)の減速も続いており、このため PBoC によるこれまでの金融緩和にも拘わらず、実質金利は上昇基調にあった。今回の利下げはこの実質金利の引き下げを企図したものと考えられる。

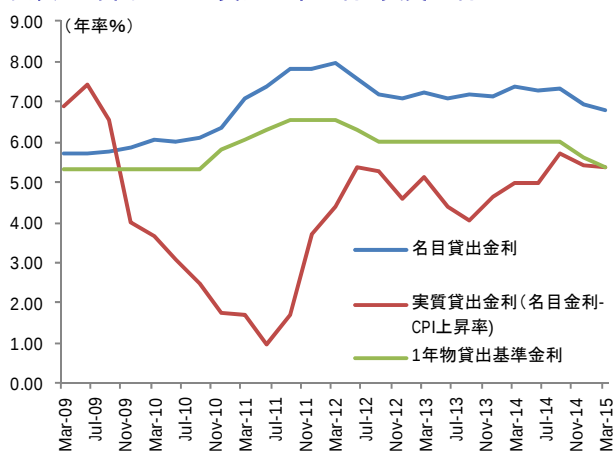
預金金利の過度な上昇は  
想定されない

なお預金金利については、前回同様、基準金利の引き下げとともに民間銀行が設定できる預金金利の上限を引き上げ(基準金利の 1.3 倍→1.5 倍)しており、金利自由化への歩みを進めている。預金上限の拡大は民間銀行による金利引き上げ競争を誘発し、貸出金利の高止まりを助長するリスクもあるが、足許では流動性も確保されているため、過度の預金金利引き上げには繋がらないとの見方が一般的である。

年内に更なる利下げの公算  
預金金利上限は撤廃へ

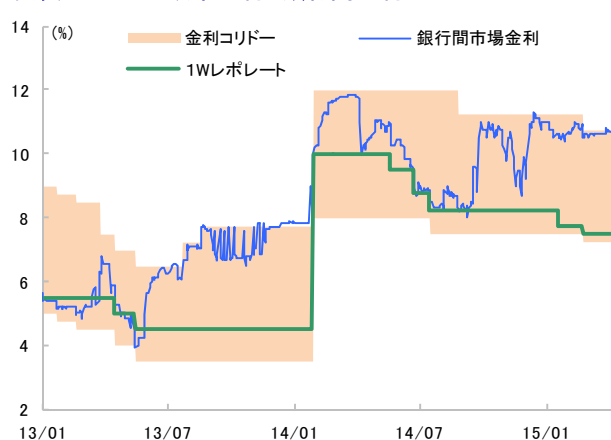
今回の動きは景気の下支えと金利自由化による金融改革をバランスよく推し進める PBoC の従来のスタンスを踏襲したものと評価できる。同中銀は「依然として伝統的手法による緩和余地がある」と述べており、今後も年内に更なる利下げや預金準備率(RRR)の引き下げが実施される可能性が高い。またその際、いずれかのタイミングで預金金利上限は撤廃されるものとみる。

図表 3: 中国 PBoC 貸出基準金利と実質金利



(資料)CEIC、みずほ銀行 ※貸出金利は PBoC が公表する民間銀行金利の加重平均値(一般貸出)

図表 4: トルコ 政策金利と銀行間金利



(資料)Bloomberg、みずほ銀行

### インドネシア: BI は現状維持を予想

BI はタカ派姿勢を維持しよう

19 日(火)に開催されるインドネシア中銀(BI)金融政策決定会合は、政策据え置きを予想する。前回 4 月の会合にて BI は現状維持を決定し、2015 年成長率見通しを前年比+5.4~5.8%に据え置いた。しかし、5 月 5 日に発表された 1~3 月期 GDP は、政府予算の執行遅延を背景に前年比+4.7%の低い伸びに留まっており、見通し実現のハードルは高い。そうした中、アグス BI 総裁はウイドド大統領と 6 日に協議し、政府予算の執行加速を提言したほか、協調して景気を後押しする方針を明らかにした。但し、同国 4 月 CPI は前年比+6.8%とインフレ目標(同+3%~6%)を上回っているほか、足許では IDR も再び 13000 ドル台に下落しており BI の利下げ余地は小さい。米国の利上げに伴う資本流出懸念が熾ぶる中、政府予算の執行度合いを見極めるためにも当面はインフレ警戒姿勢を維持し、政策金利を据え置くものと予想される。

### トルコ: CBRT による積極的な引き締めは期待できない

CBRT は利下げに消極姿勢  
政府に配慮か

20 日(水)に開催されるトルコ中銀(CBRT)金融政策委員会は、各種政策金利の据え置きを予想する。4 月 30 日に CBRT が発表したインフレレポートでは、2015 年・16 年のインフレ見通しが 5.5%、5.0%からそれぞれ 6.8%、5.5%に引き上げられており、実際、4 月 CPI は TRY 安進行を受けて前年比+7.91%(3 月同+7.61%)と高水準で悪化している。しかしながらバシユチュ CBRT 総裁は同日、「足許の物価見通しに基づけば利上げの必要はない」、「(リラ安が物価見通しを悪化させても)政策対応は緩やかなものであるべき」などと発言しており、利上げには極めて消極的な姿勢をみせた。年初来の TRY 相場の上昇を受けて、さすがに政府からの利下げ催促は聞かれなくなったものの、利上げについてはけん制する発言もあり、上述のバシユチュ総裁の発言は政府への配慮を反映したものである可能性が高い。以上を踏まえると今回の MPC にて積極的な引き締め策が採られる可能性は低く、現状維持が濃厚である。なお、前回会合では TRY 安が進む中で「外貨預金金利の引き下げ」と「リラ建て準備預金への付利引き上げ」が行われた。利上げのハードルが高い中、TRY 安への対応として、前回 MPC 時と同様の措置が採られる可能性は残るが、効果は限定的であろう。引き続き、政府の金融政策への干渉と CBRT の対応は TRY 安要因として相場の重石となりそうである。

### 南アフリカ: SARB は利上げカードを温存へ

SARB は政策据え置きが濃厚

21 日(木)に開催される南アフリカ準備銀行(中央銀行、SARB)の金融政策委員会(MPC)では、政策金利のレポレートが 5.75%に据え置かれる見込みである。前回 3 月 26 日の MPC 声明文では、先行きのインフレ圧力への懸念が示されたが、景気下支えを目的に全会一致で現状維持としたことが明らかにされた。MPC 後の 3 月消費者物価指数(CPI)は前年比+4.0%とインフレ目標

レンジ(同+3~6%)に収まったが、食品・酒類以外の飲料とガソリン・エネルギーを除くコア CPI は同+5.7%と、ZAR 安を背景にインフレ圧力の強い状態が続いている。また、国営電力会社(Eskom)が 2015 年・16 年の電気料金値上げを予定している。電気料金値上げが CPI に反映されるのは 7 月以降であるが、SARB は政策変更の際に 1~2 年先の物価上昇率見通しを重視しており、MPC 内のインフレ警戒姿勢は高まっている可能性が高い。とはいえ国内景気は依然力強さに欠けており、SARB として利上げは必要最低限に留めておきたいところだろう。足許では ZAR 相場も比較的安定しており、同中銀は来たるべき通貨安圧力の再燃に備えて引き締めカードを温存するとみられる。

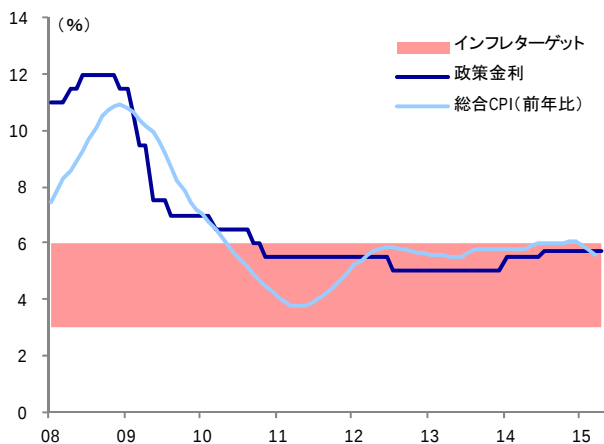
#### インド:4 月 CPI は低下も RBI の利下げに黄色信号

政府の改革難航も

RBI の利下げの障壁になるか

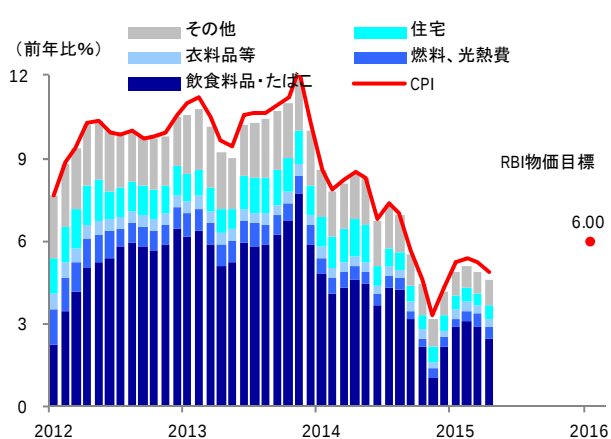
12 日に発表されたインド 4 月消費者物価指数(CPI)は、前年比+4.9%と市場予想に一致、3 月同+5.3%から減速した。CPI の減速は食品価格が前年比+5.4%と 3 月の同+6.3%から大幅に鈍化したことが主因である。一方、食料品、燃料・光熱費を除くコア CPI は前年比+4.3%と 2 か月連続の上昇(3 月:同+4.2%)となった。コア CPI の上昇は主に個人サービス、身の回り品や教育、住宅や衣料品の項目の上昇によるものだ。総合 CPI は依然インド中銀(RBI)の目標レンジ上限の 6%を下回っており、追加緩和をサポートする内容ではあるものの、今後のモンスーン期の雨量によっては農作物の価格上昇が予想されるほか、国際原油価格の上昇基調も同国 CPI の上振れリスクである。また RBI は利下げの条件の一つとして政府による財政再建の推進を挙げているが、足許では GST 導入や土地収用法の議会承認が難航しており、この点も利下げの障害となり得る。我々を含めて多くの市場参加者が次回 6 月 2 日の RBI 会合での利下げを予想しているが、こうした見通しに対するリスクは高まっている。INR に対する中期的な強気見通しに変化は無いが、足許の安値圏での推移は当初想定していたよりも長引くかもしれない。

図表 5: 南アフリカ 政策金利と消費者物価指数



(資料) Bloomberg、みずほ銀行 ※総合 CPI は 12 か月移動平均値

図表 6: インド 消費者物価指数



(資料) CEIC、みずほ銀行

## エマージング経済カレンダー

| 日付                 | 国  | 経済指標・イベント          | 市場予想     | 発表値      | 前回値      | 修正値 |
|--------------------|----|--------------------|----------|----------|----------|-----|
| <b>エマージングアジア</b>   |    |                    |          |          |          |     |
| 5月8日(金) 中国         | 4月 | 貿易収支               | \$39.60B | \$34.13B | \$3.08B  | --  |
| 9日(土) 中国           | 4月 | 消費者物価指数(前年比)       | 1.60%    | 1.50%    | 1.40%    | --  |
| 12日(火) フィリピン       | 3月 | 輸出(前年比)            | -3.90%   | 2.10%    | -3.10%   | --  |
| 12日(火) インド         | 4月 | 消費者物価指数(前年比)       | 4.90%    | 4.87%    | 5.25%    | --  |
| 13日(水) 中国          | 4月 | 小売売上高(前年比)         | 10.40%   | 10.00%   | 10.20%   | --  |
| 13日(水) 中国          | 4月 | 鉱工業生産(前年比)         | 6.00%    | --       | 5.60%    | --  |
| 13日(水) 中国          | 4月 | 固定資産投資(除農村部/前年比)   | 13.50%   | 12.00%   | 13.50%   | --  |
| 14日(木) マレーシア       | 1Q | GDP(前年比)           | 5.50%    | --       | 5.80%    | --  |
| 14日(木) マレーシア       | 1Q | 国際収支・経常収支MYR       | 6.1B     | --       | 6.1B     | --  |
| 14日(木) インド         | 4月 | 卸売物価(前年比)          | -2.30%   | -2.65%   | -2.33%   | --  |
| 14日(木) フィリピン       | 5月 | BSP翌日物借入金利         | 4.00%    | 4.00%    | 4.00%    | --  |
| 15日(金) 韓国          | 5月 | 韓国銀行7日間レボレート       | 1.75%    | 1.75%    | 1.75%    | --  |
| 15日(金) インドネシア      | 4月 | 貿易収支               | \$77M    | \$454M   | \$1132M  | --  |
| 15日(金) インドネシア      | 1Q | 国際収支・経常収支          | --       | --       | -\$6181M | --  |
| 15日(金) シンガポール      | 3月 | 小売売上高(除自動車/前年比)    | --       | --       | 14.80%   | --  |
| 15日(金) フィリピン       | 3月 | 海外送金(前年比)          | 4.80%    | --       | 4.20%    | --  |
| 05/15-05/18 インド    | 4月 | 輸出(前年比)            | --       | --       | -21.10%  | --  |
| 05/15-05/18 インド    | 4月 | 貿易収支               | -\$10.5B | --       | -\$11.8B | --  |
| 18日(月) タイ          | 1Q | GDP(前年比)           | 3.40%    | --       | 2.30%    | --  |
| 05/18-05/26 シンガポール | 1Q | GDP(前年比)           | 2.20%    | --       | 2.10%    | --  |
| 19日(火) フィリピン       | 4月 | 総合国際収支             | --       | --       | -\$244M  | --  |
| 19日(火) インドネシア      | 5月 | インドネシア銀行レファレンスレート  | 7.50%    | --       | 7.50%    | --  |
| 21日(木) 中国          | 5月 | HSBC中国製造業PMI       | --       | --       | 48.9     | --  |
| 22日(金) マレーシア       | 4月 | 消費者物価指数            | --       | --       | 0.90%    | --  |
| <b>中東欧・アフリカ</b>    |    |                    |          |          |          |     |
| 5月12日(火) トルコ       | 3月 | 経常収支               | --       | --       | -3.20B   | --  |
| 12日(火) 南アフリカ       | 3月 | 製造業生産(季調済/前月比)     | 0.50%    | 1.20%    | 0.80%    | --  |
| 12日(火) ロシア         | 3月 | 貿易収支               | 12.3B    | 15.0B    | 13.6B    | --  |
| 14日(木) 南アフリカ       | 3月 | 鉱物生産量(前年比)         | 5.90%    | 18.80%   | 7.50%    | --  |
| 05/15-05/18 ロシア    | 1Q | GDP(前年比)           | -2.60%   | --       | 0.40%    | --  |
| 20日(水) 南アフリカ       | 4月 | 消費者物価指数(前年比)       | 4.60%    | --       | 4.00%    | --  |
| 20日(水) トルコ         | 5月 | 指標レボレート            | 7.50%    | --       | 7.50%    | --  |
| 20日(水) トルコ         | 5月 | 翌日物貸出金利            | 10.75%   | --       | 10.75%   | --  |
| 20日(水) トルコ         | 5月 | 翌日物借入金利            | 7.25%    | --       | 7.25%    | --  |
| 05/20-05/21 ロシア    | 4月 | 鉱工業生産(前年比)         | -1.20%   | --       | -0.60%   | --  |
| 21日(木) トルコ         | 5月 | 消費者信頼感指数           | --       | --       | 65.4     | --  |
| 21日(木) 南アフリカ       | 5月 | SARB政策金利発表         | 5.75%    | --       | 5.75%    | --  |
| <b>ラテンアメリカ</b>     |    |                    |          |          |          |     |
| 5月8日(金) ブラジル       | 4月 | IBGEインフレ率IPCA(前年比) | 8.23%    | 8.17%    | 8.13%    | --  |
| 12日(火) メキシコ        | 3月 | 鉱工業生産(前年比)         | 1.80%    | 1.70%    | 1.60%    | --  |
| 14日(木) ブラジル        | 3月 | 小売売上高(前年比)         | 1.40%    | 1.40%    | -3.10%   | --  |
| 21日(木) メキシコ        | 1Q | GDP(前年比)           | 2.50%    | --       | 2.60%    | --  |
| 21日(木) メキシコ        | 3月 | 経済活動IGAE(前年比)      | 2.50%    | --       | 2.27%    | --  |

(注)2015年5月15日現在、信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性を全面的に保証するものではありません。

(資料)ブルームバーグ

## エマージング通貨相場見通し

|           |          | 2015年<br>1～4月（実績） | SPOT    | 6月    | 9月    | 12月   | 2016年<br>3月 | 6月    |
|-----------|----------|-------------------|---------|-------|-------|-------|-------------|-------|
| 対ドル       |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| エマージングアジア |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| 中国人民元     | (CNY)    | 6.1818 ～ 6.2779   | 6.2016  | 6.23  | 6.18  | 6.13  | 6.10        | 6.07  |
| 香港ドル      | (HKD)    | 7.7497 ～ 7.7744   | 7.7511  | 7.77  | 7.77  | 7.77  | 7.78        | 7.78  |
| インドルピー    | (INR)    | 61.295 ～ 63.769   | 63.655  | 64.0  | 62.0  | 62.5  | 60.5        | 59.5  |
| インドネシアルピア | (IDR)    | 12378 ～ 13250     | 13055   | 13300 | 13000 | 12600 | 12400       | 12200 |
| 韓国ウォン     | (KRW)    | 1065.21 ～ 1137.46 | 1090.44 | 1120  | 1110  | 1100  | 1100        | 1090  |
| マレーシアリング  | (MYR)    | 3.4960 ～ 3.7350   | 3.5810  | 3.70  | 3.63  | 3.50  | 3.40        | 3.38  |
| フィリピンペソ   | (PHP)    | 43.950 ～ 45.105   | 44.591  | 45.3  | 44.8  | 44.5  | 43.5        | 43.2  |
| シンガポールドル  | (SGD)    | 1.3151 ～ 1.3941   | 1.3210  | 1.37  | 1.37  | 1.33  | 1.32        | 1.29  |
| 台湾ドル      | (TWD)    | 30.445 ～ 32.040   | 30.549  | 31.80 | 32.00 | 32.00 | 32.00       | 31.80 |
| タイバーツ     | (THB)    | 32.29 ～ 33.09     | 33.50   | 32.8  | 32.4  | 32.0  | 31.9        | 31.8  |
| ベトナムドン    | (VND)    | 21256 ～ 21625     | 21795   | 21650 | 21550 | 21600 | 21600       | 21600 |
| 中東欧・アフリカ  |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| ロシアルーブル   | (RUB)    | 48.8418 ～ 71.8030 | 50.1152 | 55.00 | 57.00 | 57.00 | 56.00       | 57.00 |
| 南アフリカランド  | (ZAR)    | 11.2575 ～ 12.5252 | 11.8039 | 12.00 | 11.80 | 11.60 | 11.40       | 11.40 |
| トルコリラ     | (TRY)    | 2.2727 ～ 2.7433   | 2.5925  | 2.70  | 2.75  | 2.75  | 2.80        | 2.80  |
| ラテンアメリカ   |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| ブラジルレアル   | (BRL)    | 2.5493 ～ 3.3148   | 2.9942  | 2.97  | 3.05  | 3.20  | 3.30        | 3.30  |
| メキシコペソ    | (MXN)    | 14.4357 ～ 15.6679 | 15.0943 | 15.50 | 15.50 | 15.00 | 14.70       | 14.30 |
| 対円        |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| エマージングアジア |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| 中国人民元     | (CNY)    | 18.666 ～ 19.533   | 19.221  | 19.58 | 20.06 | 20.39 | 20.66       | 20.43 |
| 香港ドル      | (HKD)    | 14.946 ～ 15.727   | 15.379  | 15.70 | 15.96 | 16.09 | 16.20       | 15.94 |
| インドルピー    | (INR)    | 1.862 ～ 1.946     | 1.873   | 1.91  | 2.00  | 2.00  | 2.08        | 2.08  |
| インドネシアルピア | (100IDR) | 0.906 ～ 0.969     | 0.913   | 0.917 | 0.954 | 0.992 | 1.016       | 1.016 |
| 韓国ウォン     | (100KRW) | 10.607 ～ 11.188   | 10.937  | 10.89 | 11.17 | 11.36 | 11.45       | 11.38 |
| マレーシアリング  | (MYR)    | 32.092 ～ 34.334   | 33.286  | 32.97 | 34.16 | 35.71 | 37.06       | 36.69 |
| フィリピンペソ   | (PHP)    | 2.593 ～ 2.757     | 2.673   | 2.69  | 2.77  | 2.81  | 2.90        | 2.87  |
| シンガポールドル  | (SGD)    | 86.10 ～ 90.81     | 90.23   | 89.05 | 90.51 | 93.98 | 95.45       | 96.12 |
| 台湾ドル      | (TWD)    | 3.650 ～ 3.918     | 3.902   | 3.84  | 3.88  | 3.91  | 3.94        | 3.90  |
| タイバーツ     | (THB)    | 3.538 ～ 3.737     | 3.557   | 3.72  | 3.83  | 3.91  | 3.95        | 3.90  |
| ベトナムドン    | (100VND) | 0.5430 ～ 0.5712   | 0.5469  | 0.56  | 0.58  | 0.58  | 0.58        | 0.57  |
| 中東欧・アフリカ  |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| ロシアルーブル   | (RUB)    | 1.644 ～ 2.418     | 2.385   | 2.22  | 2.18  | 2.19  | 2.25        | 2.18  |
| 南アフリカランド  | (ZAR)    | 9.685 ～ 10.453    | 10.098  | 10.17 | 10.51 | 10.78 | 11.05       | 10.88 |
| トルコリラ     | (TRY)    | 43.474 ～ 52.258   | 45.966  | 45.19 | 45.09 | 45.45 | 45.00       | 44.29 |
| ラテンアメリカ   |          |                   |         |       |       |       |             |       |
| ブラジルレアル   | (BRL)    | 36.473 ～ 46.148   | 39.817  | 41.08 | 40.66 | 39.06 | 38.18       | 37.58 |
| メキシコペソ    | (MXN)    | 7.697 ～ 8.199     | 7.899   | 7.87  | 8.00  | 8.33  | 8.57        | 8.67  |

（注）1. 実績の欄は5月14日まで。SPOTは5月15日の8時30分頃。2. 実績値はブルームバーグの値。3. 予想の欄は四半期末の予想。  
（資料）みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。